

## 名古屋第二赤十字病院で診療を受けられる患者さんへ

### ～臨床研究に関する情報公開について～

当院では、下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報等の診療情報を研究目的に利用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、下記の問い合わせ先にご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。また、研究の詳細についてお知りになりたい場合も、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。なお、研究の詳細については、他の研究対象者等の第三者の個人情報や知的財産の保護に支障がない範囲内での開示となります。

研究課題名	脳卒中発症後の骨格筋量の推移と関連因子に関する研究—急性期・回復期共同研究—		
研究実施予定期間	院長が研究実施を許可した日 ～（西暦）2024年3月		
研究実施診療科	脳神経内科		
研究の倫理審査等	治験・臨床研究審査委員会審査日	（西暦）2021年3月8日	
	院長が研究実施を許可した日	（西暦）2021年3月9日	
対象となる方	対象期間内に、名古屋第二赤十字病院脳神経内科において、脳卒中の治療のため入院され、その後国立病院機構東名古屋病院回復期リハビリテーション病棟へ転院された方		
対象期間	（西暦）2021年4月 ～（西暦）2024年3月		
主たる研究実施機関	国立病院機構東名古屋病院 （研究代表者氏名： 饗場郁子）		
共同研究機関	別紙【研究組織】参照		
当院の研究責任者	所属	脳神経内科	氏名 安井敬三
研究の意義	脳卒中では、発症後に安静などにより筋肉量が低下してしまうことや手足の麻痺によって筋肉の機能低下が生じやすいことが報告されています。また加齢により筋肉量と筋力が低下する病態である「サルコペニア」という病態についても注目されています。回復期リハビリテーション病棟へ入院した方では多くの方がサルコペニアを呈しており、日常生活動作能力（歩く、お風呂に入るなど）にも悪影響を与えることが明らかになっています。しかし、脳卒中発症後から退院までの期間で筋肉量がどのように推移するのか、また脳卒中発症時のサルコペニアが回復期リハビリテーション病棟退院時の能力にどのような影響を与えるのかはよくわかっていません。		
研究の目的	脳卒中発症後の筋肉量の推移とその関連因子について検討することを目的としています。		
研究の方法	対象となる方の臨床情報について、診療録を振り返って収集し、集められた情報を研究代表者が解析します。		
研究に使用するもの	診療録から得られる以下の情報を、匿名化した上で使用します。		

	基礎情報（身長、体重など）、血液データ、栄養状態、筋肉量、筋力、運動機能、日常生活動作能力、認知機能、口腔機能、転倒回数、退院先、その他付随する臨床及び検査所見
診療情報等の他機関への提供方法	データを提供する際は、氏名や住所等といった個人を直ちに特定できるような情報とは切り離され、パスワード管理された電子データが提供されます。
結果の公表	関連学会や学術論文等で発表予定です。対象者の氏名等の、直ちに個人を特定できる情報を公表することはありません。
個人情報の保護	対象者の方の情報の使用に際しては、氏名や住所等といった個人を直ちに特定できるような情報とは切り離し、対象者個人とは無関係の番号を付けた上で、研究責任者の責任の下、廃棄するまで厳重に保管・管理します。
研究の資金源	本研究は特に資金を必要とせず、外部からの資金提供もありません。
利益相反	本研究の実施にあたり、研究の透明性や公正性を損なうような利益相反はありません。
情報等の二次利用	本研究で得られた情報は、本研究の目的以外には使用しません。
問い合わせ先	名古屋第二赤十字病院 脳神経内科 安井敬三 電話 052-832-1121（代表）

## 《別紙》

## 【研究組織】

## 1. 研究代表者

国立病院機構東名古屋病院 臨床研究部長 饗場郁子

## 2. 共同研究者

所属機関	職名	氏名
国立病院機構東名古屋病院	理学療法士	山本 悠太
	院長	奥田 聡
	統括診療部長	犬飼 晃
	第二脳神経内科医長	齋藤 由扶子
	診療医長	片山 泰司
	脳神経内科医師	横川 ゆき
	脳神経内科医師	見城 昌邦
	脳神経内科医師	橋本 里奈
	脳神経内科医師	榊原 聡子
	脳神経内科医師	佐藤 美咲
	管理栄養士	永田 まり子
名古屋第二赤十字病院	脳神経内科部長	安井 敬三
	脳神経内科副部長	両角 佐織
	理学療法士	三谷 祐史
	理学療法士	河合 潤也
	理学療法士	荘加 克磨
	栄養管理係長	畠山 桂吾
	管理栄養士	加藤 匠
筑波大学人間系	教授	山田 実

## 3. 研究実施施設

国立病院機構東名古屋病院

名古屋第二赤十字病院